



# 市民が主役のまちづくりを 布目ゆきお市政直行便

## 2015年夏号外 NO.40 [安茂里版]

[編集・発行]  
長野市議会議員・布目裕喜雄  
布目ゆきお後援会事務所  
長野市安茂里小市 2-5-1 ☎217-8909

## 幸せ実感できるまちづくり、安茂里から 未来へ。ずっと笑顔、安心に暮らすために

安心して住み続けられる安茂里を！これが私の原点です。

生活道路や側溝・水路の改修、通学路の安全、良好な生活環境を実現するため、毎年、区長さん達とともに現地調査を実施。100%とはいきませんが、住み続けたい安茂里に向け、生活環境の改善に取り組んできました。

懸案のJR安茂里駅踏切の拡幅、国道19号の歩道整備、マンボ橋の改修、犀川浄水場北側市道の道路整備、差出南・旧食肉センター跡地に整備する「安茂里公園」の早期完成、土砂災害や浸水対策に向け、引き続き力を尽くす決意です。

### アルピコ交通「犀北団地線」…維持・存続に努力

地域公共交通の再生が喫緊の課題となる中、市民の足を守るために奮闘。

不採算を理由に廃止が危ぶまれた犀北団地線の存続に向け、住民自治協議会と連携し、いち早く、アルピコ交通長野支社長の出席のもとに住民説明会を開催。沿線区の利用呼びかけもあって、運賃が2割アップとなったものの「存続」することになりました。

しかし、運賃引き上げによる利用者減が心配です。デリシア店と連携した利用者増に向けた取り組みなどが課題です。

市が策定した「公共交通ビジョン」を活かし、安茂里地区内の公共交通ネットワークの拡充に取り組みます。



★地域の力で小市「無常院バス停」を新設…地域の皆さんの熱意で、国道19号に「無常院バス停」が実現。便利になったと喜ばれています。後押しをさせていただきました。

★安茂里「乗合タクシー」本格運行に…ジャンボタクシーを利用した安茂里乗合タクシーの本格運行が実現できました。今後、小市や犀北第二方面の対策、長野駅周辺の乗入が課題です。

### JR 安茂里駅踏切の拡幅…「デリシア」にかけあい通行帯を確保

JRは「踏切の拡幅のためには、まずは市道の拡幅が先」との姿勢を崩しておらず、拡幅する場合には、「隣接する踏切の一部廃止」といった厳しい条件を出しています。市では、全幅10.5メートルの市道整備の概略設計を行ったものの、これから先の見通しが立っていません。

デリシア安茂里店の改築に伴い、アップルランド側と折衝し、市道東側の借用敷地内で1m幅くらいの「通行帯」を実現することができました。

また、市道拡幅の見通しが立たない中の暫定措置として、踏切内に通行帯を確保・拡充できないか、JRと協議するよう市に提案しています。





## 伊勢宮「西友」前の道路整備…用地交渉の段階へ



犀川浄水場から犀北団地までの 700m区間で、用水に沿って砂利敷きになっている部分の道路及び歩道の整備です。市道差出犀北線(都市計画道路丹波島小市線)。

市側は「今年度の早い時期に三つの区間に分けて、区間ごとに用地交渉に入る計画。用地買収交渉の進捗に伴い詳細設計に入りたい」との方針を示すに至りました。

交通事故が多発する危険な箇所。地権者44名の皆さんからの同意を得つつ、早期に部分着工にこぎつけられるようバックアップしていく所存です。

## 国道19号歩道整備…沿線区を中心に推進準備委員会立ち上げ

国道19号・中御所交差点から西河原交差までの区間の歩道整備について、安茂里地区と第五地区の住民自治協議会の共同で「歩道整備推進準備委員会」が立ち上がりました。顧問を務めています。

国道19号は、部分的に歩道や自転車道の整備が進んでいますが、安全な歩道・自転車道の整備は国道の渋滞解消とともに重要な懸案課題です。

国道事務所が地元の熱意の高まりを求めていることから、歩道整備に向け地域ぐるみで取り組むこととなったものです。

沿道・地権者の皆さんのご理解が不可欠となります。地域の皆さんと情報を共有し、国に対する働きかけを強め、部分的な整備を含め、早期実現に取り組めます。



★(仮称)安茂里公園の整備促進…差出南の旧食肉センター跡地に整備する(仮称)安茂里公園は、記念樹の植栽やトイレが設置され、今年度は「あずまや」の整備となります。早期完成に向け力を尽くします。【市内公園のあずまやを視察、公園現地で検討会】



★児童センター・子どもプラザの環境改善に努力…放課後の子どもの安心な居場所を確保するため、学校施設を利用した「子どもプラザ」の環境改善に取り組むとともに、定員オーバーとなっている児童センターの拡充こそ必要と取り組んできました。今後も引き続き、力を尽くす決意です。【写真は松ヶ丘児童センター】



★利用料値上げは活力喪失…値上げ凍結を求め続ける

市では講座受講料や施設入館料、がん検診など70の行政サービスで値上げを検討。私は一貫して、苦しい家計状況に鑑み、値上げ凍結を主張してきました。結果、児童センターは無料継続、少年科学センターや博物館の入館料、がん検診受診料は一部据え置きになりました。子育て支援や健康寿命延伸に向け、今後も負担増に厳しい監視が必要です。

★犀北団地メインストリートの歩道整備を実現…団地分譲から50年、メインストリートの歩道整備がほぼ完了しました。残区間での整備が始まっています。【市職員とともに現地調査】

★「相生橋」架け替えへ…都市計画道路の整備の一環で、老朽化している相生橋が架け替えに。約5年後の竣工をめざします。小柴見地区内の市道拡幅が今後の課題です。



**地元安茂里を原点に、長野市の将来を見つめ、市民の幸せを願って行動します。**